G.

グランシップマガジン
[ジー] vol.39
GRANSHIP magazine
SUMMER 2008

SPECIAL
1%のひらめきを得た天才
エジソン

次代を創る顔
卓球選手 水谷　隼

しずおかアーティスト・リレー
彫刻家 渡辺　元弘

SERIES わが羅針　第39回
大島　早紀子

小特集
300人が奏でる。3,000人が楽しむ。
「音楽の広場」開祭直前バイブル

村松友視の文化漫遊㉕

グランシップ ペンクラブ
加藤　浩子（音楽評論家）

ART: YUKUO MURAKAMI

競技選手ともなると、打球の安定性を図るためにラバーを貼り替えるなど、ラケットのコンディションにはとくに気を遣う。弾みと軽さが特長の「水谷隼使用モデル」は、市場でも人気が高い。

卓球選手

水谷 隼

目標は常にチャンピオン。そして、見ている人に感動を与えられる試合を。

小さい頃からスポーツ万能だった。なぜ卓球を？の問いに「一番結果が出ていたから」という答えが実に彼らしい。天才と呼ばれることも、周囲の目も気にならない。気になるのはいつも「結果」だけだ。「以前は自分のためだけの結果でしたが、今は協力してくれる人のためにも結果を出したい」と語る。

しなやかなボールさばきに定評があるが、本人いわく、自らの武器は粘り強さ。試合中、長いラリーで打ち合っているときが最高に楽しいのだという。

目標は常にチャンピオン。北京五輪の代表権も彼にとっては単なる切符。狙うのは当然、金メダルだ。「女子と違って、表彰台を狙う試合じゃないと放送されませんから」と笑いつつも最後はきっぱり。「見ている人に感動を与えられる試合をしてきます」

みずたに じゅん

北京五輪日本代表選手。スポーツ少年団を設立した両親の影響で5才から卓球を始める。すぐに才能を発揮し、頭角を現す。中学からは福原愛などを擁する青森山田中学校に転校、さらに青森山田高校に進む。その間、全日本卓球選手権ジュニアの部で男子では史上最年少で優勝のほか、2005年には日本男子史上最年少で世界選手権代表に選出される。強化選手としてドイツへ留学し、ドイツ1部ブンデスリーガのボルシア・デュッセルドルフでプレー。また、平成18年度全日本選手権では史上最年少優勝を果たし、翌年、2連覇を成し遂げる。2008年度より明治大学経済学部経済学科に進学。1989年静岡県磐田市生まれ。

Contents

次代を創る顔㊴ 2
卓球選手 水谷 隼

しずおかアーティスト・リレー㉑ 3
彫刻家 渡辺 元弘

SPECIAL 特集 4
1%のひらめきを得た天才
エジソン EDISON

coming soon Ⅰ 10
『ロイヤル・コンセルトヘボウ管弦楽団 ブラス・クインテット』
その日、輝きを放つ、黄金の金管。

series わが羅針 第39回 11
大島 早紀子
「飛躍の瞬間。」

小特集 300人が奏でる。3,000人が楽しむ。 16
「音楽の広場」
開祭直前バイブル

グランシップペンクラブ 加藤 浩子（音楽評論家） 19

coming soon Ⅱ 20
踊らずにはいられない!! おとみち2008
Dance it UP Shizuoka!

essay 村松友視の文化漫遊㉕ 22
「鯛めし行脚」 画／風鈴丸

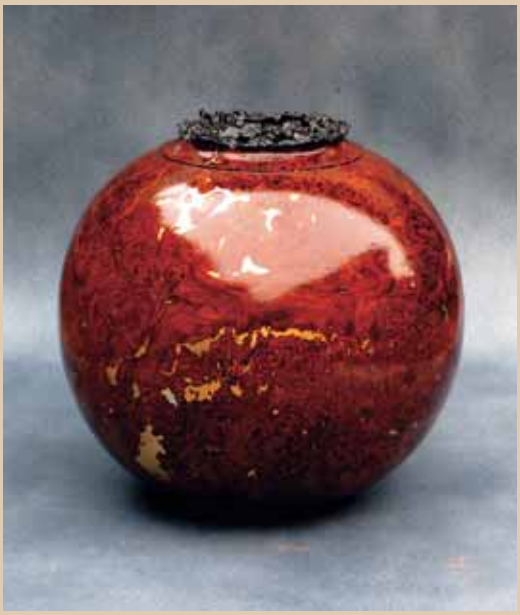
information a-go-go 24〜30
●公演情報
●Just Finished!／「ケント・ナガノ」 ●プレゼント
●友の会のご案内 ●SPAC NEWS ●TOPICS
●TRY GRANSHIP
●SUPPORTER's VIEW READER's VIEW Editor's room

表紙アート●村上 征生 作品タイトル：『Zen』
「少年よお前の大志はなんと」問われ少年は一瞬間とまどったが、臆することなく凛としとうとうと話し出した。それは一編の詩を彷彿させるようなものでもあった。しかし、私の頭にはどう言うわけかスメタナの「モルダウ」の曲が流れ始めた。意気に感じた私は彼を側に置き、これまで蓄えた知恵と知識とを与えることにした。そして、私自身もともに成長することを願った。
（2006年制作）

しずおかアーティスト・リレー 21

彫刻家 渡辺 元弘

次回 木彫家 岩崎 正さん



『拭漆楡瘤飾壷』（GALAXY） 2005年「第44回日本現代工芸美術展」入選
素材／楡瘤（楡の木の幹に出来る大きな瘤）・錫・漆 サイズ／W35×H33×D35cm

楡の瘤を旋盤で挽く過程で出てくる、
瘤特有の割れ・抜け等の傷を見ているときに思い、
錫を溶かし込み銀河に見立て漆の色で変化をつけ、
少年時代より憧れの広大な宇宙に夢を馳せる。

ワタナベ モトヒロ●1951年焼津市生まれ。1973年頃より、独学にて木工を始める。1987年工房を構え注文家具等の制作を始め、物づくりに傾倒していく。1988年 第一回「朝日暮らしの中の木の椅子展」優秀賞受賞、2005年「第44回日本現代工芸展」入選。この間、県内外にて個展・グループ展。

1%のひらめきを得た天才

エジソン EDISON

天才の弔いの日、アメリカ中の電灯が1分間消された。闇の中、人々は思ったことだろう。
近代の暮らしに明かりを灯した彼の偉業を。非凡なるその才能と人生を。
トーマス・アルバ・エジソン。生涯実に1,093もの特許を申請した彼の名を知らぬ者はまず、いない。

世の中が必要としているものを探せ。

1847

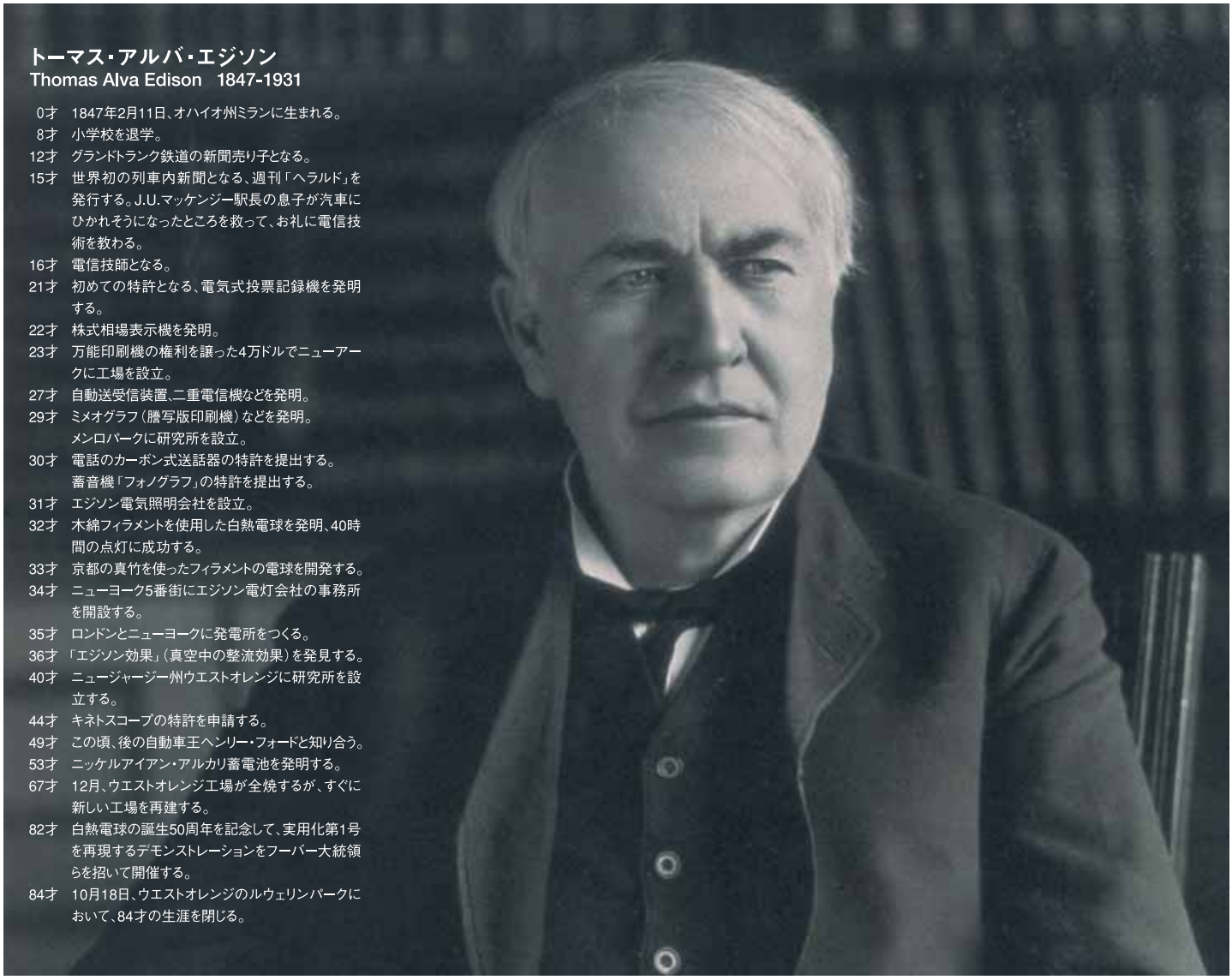
「発明家」と聞いて、あなたが思い浮かべる人物は誰だろうか。電話機を発明したベル、動力飛行機のライト兄弟、ダイナマイトのノーベル、有線電信のモールス、日本ではエレキテルの平賀源内など…それは人それぞれだ。しかし、「発明王」となれば別である。それはただ一人、エジソンしかいない。

エジソンは、1847年、アメリカ東部、オハイオ州のミランに生まれた。幼い頃より好奇心が強かった彼は終始「なぜ?」という質問を投げかけては周囲を困らせていたという。火がなぜ燃えるのかを知りたくて火事を起こしたり、鳥の卵を何時間も自分の体で温めたり。小学校では「1個の粘土と1個の粘土を合わせると、混ざって1個になるのに、なぜ1+1=2なのか?」と尋ねて先生に落ちこぼれ扱いされ、早々に退学したというのは有名な話だ。

「天才とは、1%のひらめきと99%の努力である」

Genius is one percent inspiration and 99 percent perspiration.

「パースピレーション」(発汗)は、「インスピレーション」(ひらめき)と脚韻を、さらに「パーセント」と頭韻を踏んだ、完璧な一文であり、努力の美徳を謳った金言として広く知られている。しかし、そのときエジソンが強調したかったのは「努力」ではなく、「ひらめき」のほうで「1%のひらめきがなければ、99%の努力は無駄だ」という意で発言したものを、大衆受けを狙った記者がニュアンスを変えたという説も。エジソンにとって、「ひらめき」は自然界のメッセージを受け取る装置であると認識しているほど、重要なものだった。



トーマス・アルバ・エジソン
Thomas Alva Edison　1847-1931

0才　1847年2月11日、オハイオ州ミランに生まれる。
8才　小学校を退学。
12才　グランドトランク鉄道の新聞売り子となる。
15才　世界初の列車内新聞となる、週刊「ヘラルド」を発行する。J.U.マッケンジー駅長の息子が汽車にひかれそうになったところを救って、お礼に電信技術を教わる。
16才　電信技師となる。
21才　初めての特許となる、電気式投票記録機を発明する。
22才　株式相場表示機を発明。
23才　万能印刷機の権利を譲った4万ドルでニューアークに工場を設立。
27才　自動送受信装置、二重電信機などを発明。
29才　ミメオグラフ（謄写版印刷機）などを発明。メンロパークに研究所を設立。
30才　電話のカーボン式送話器の特許を提出する。蓄音機「フォノグラフ」の特許を提出する。
31才　エジソン電気照明会社を設立。
32才　木綿フィラメントを使用した白熱電球を発明、40時間の点灯に成功する。
33才　京都の真竹を使ったフィラメントの電球を開発する。
34才　ニューヨーク5番街にエジソン電灯会社の事務所を開設する。
35才　ロンドンとニューヨークに発電所をつくる。
36才　「エジソン効果」（真空中の整流効果）を発見する。
40才　ニュージャージー州ウエストオレンジに研究所を設立する。
44才　キネトスコープの特許を申請する。
49才　この頃、後の自動車王ヘンリー・フォードと知り合う。
53才　ニッケルアイアン・アルカリ蓄電池を発明する。
67才　12月、ウエストオレンジ工場が全焼するが、すぐに新しい工場を再建する。
82才　白熱電球の誕生50周年を記念して、実用化第1号を再現するデモンストレーションをフーバー大統領らを招いて開催する。
84才　10月18日、ウエストオレンジのルウェリンパークにおいて、84才の生涯を閉じる。

それでも幸せなことに、彼の母親は自分の息子を信じていた。だから、難しい書物でも本人が読みたいなら読ませ、地下室で好きな実験を好きなだけさせたのである。

そんな実験の資金を稼ぐため、12才の時、エジソンは鉄道の新聞売り子になる。当時、一家が移り住んだミシガン州のポートヒューロンからデトロイトまでの一日一往復。売り子の合間、彼は車内に実験室を作ったり、印刷機を持ち込んで手刷りの新聞を発行するなどして過ごしたが、列車がデトロイトに着いて、再び列車が出るまでの時間、彼はいつも図書館にいた。後世、彼はこう述懐している。

「デトロイトの図書館の、一番下の棚の最初の本から一冊ずつ読んだ。2、3冊ではない。私は図書館全部を読んだのだ」

15才のある日、エジソンは列車に轢かれそうになっていた駅長の息子を助け、そのお礼として電信技術の訓練を受ける。やがて電信技師となった彼はアメリカ中部を回りながら、実験にいそしみ、ボストンで初めての特許を取った。自動投票記録機――議員が席でボタンを押すと投票結果が自動的に示されるという機械だ。ところが投票を長引かせるのも戦術の一つであった当時の議会では採用されず、そのときエジソンは知る。「人に喜んでもらえる発明でなければ意味がない」と。

1876年、エジソンは、アメリカ北東部、ニュージャージー州のメンロパークに自らの研究所を設立する。〈メンロパークの魔術師〉と呼ばれ、わずか数年のうちにおよそ300もの発明に成功。それは発明家としての人生でもっとも意気盛んで、仲間に恵まれた場所。そして、晩年の彼が生涯で最も思い出深いと語った場所であった――。

1876

1877

電話機

Telephone

1897年頃

電話の発明といえば、グラハム・ベルだ。このベルと特許を争ったのが、エジソンだった。彼自身、難聴に悩まされていたことから、受話器に音質のよいカーボンマイクロフォン式を採用した電話機を発明している。また、誘導コイルによって送話距離を伸ばしたのもエジソンの功績であり、電話機の発明者として自分ではなくベルの名が挙がることに、彼は最後まで納得がいかなかったという。

マーク・トウェイン

電話機発明にまつわるエピソード❶

「ハロー」という言葉を発明したのもエジソン?

ベルとの発明競争の際、「ハロー＝Hello」という英単語を発明したのはエジソンだという説がある。しかし、これより以前にマーク・トウェインの作品中にこの言葉がすでに使われている。

「休むことは、錆びつくことだ」

一度取りかかったら、完成するまで休まない。エジソンは、眠ることは損失であり、夜が短くなれば、日々が豊かになると考えていた。だからこそ、白熱電球の研究には並々ならぬ熱意を持って取り組んでいたのだろう。

「チャンスが見過ごされるのは、それが作業着を着て仕事を装っているからだ」

Opportunity is missed by most people because it is dressed in overalls and looks like work.

1877

蓄音機

Phonograph

目には見えない音を記録する。そのアイデアに人々は驚嘆し、強く心を惹きつけられた。

1901～1905年頃

好きなときに音を取り出して聴くことができたら…。そんな願いを叶えたのがエジソンだ。彼の三大発明の一つとされる「蓄音機」の発明以前、エジソンはボール紙の円盤にくぼみをつけてモールス信号を記録し、それをなぞって送信する「高速電信機」を発明していた。その実験において針先がくぼみを通過する際、コトコトという音がすることに気づき、蓄音機の原理を発見したという。

薄い錫を巻いた銅製シリンダーに録音針を押し当て、ハンドルを回しながらメガホンに向かって大声で話しかける。これによって作られた溝を再び針でたどると、記録された声が振動板を通して聞こえるという仕組みだ。完成した蓄音機からの音を初めて聴いたときには、エジソン自身、飛び上がるほど驚いたという。

蓄音機発明にまつわるエピソード❷

本物? インチキ? 確かめにやって来た宣教師。

この世紀の大発明は大きな話題を呼び、研究所には連日大勢詰めかけるほどの人気ぶり。が、一部にはインチキな見せ物と疑う向きもあった。ある日、一人の宣教師がエジソンを訪ね、録音させてほしいと申し出た。そして、早口で聖書の中の人名を挙げ、その再生を聞いた彼はこう言ったという。「私ほど早口で話せる人はほかにはいない。つまりこれは本物ということだ」

蓄音機発明にまつわるエピソード❶

初の公開実験。録音したのは「メリーさんの羊」。

蓄音機の初の公開実験で、エジソンはマザーグースの詩「メリーさんの羊」を朗読し、録音してみせた。この蓄音機は、とくに「th」の音でピリつくという欠点があり、それを大衆に知られないようにするため、子どもの発音で歌える童謡から選んだという。

1879
白熱電球
Light Bulb

いつまでも明るく、
やさしい明かりを。
世界から夜が消えた日。

「一生懸命探求すれば、答えを隠しておくほど自然（神）は不親切ではない」

エジソンの三大発明の一つに「白熱電球」が挙げられる。しかし、実は彼に先駆けて、イギリスのスワンがフィラメントに炭素を用いた白熱電球を発明している。どちらかというと、エジソンはそれを実用化した功労者といったほうが正しいかもしれない。とはいえ、研究はかなり難航したようで、とりわけ発光フィラメントの素材を見つけることに大変苦労したらしい。

あるとき、誰かが彼にこう言ったという。「もう1万回は失敗をしている。発明をあきらめてはどうか」と。するとエジソンはこう答えた。「失敗は一度もない。1万のうまくいかない方法を見つけただけだ」。

やがてエジソンの白熱電球は、京都の「竹」に出会ったことで完成される。大晦日の夜、メンロパークの研究所のまわりには多くの電灯を取り付けられ、新しい照明が公開された。その後、彼は配電システムを構築し、電気アイロンやトースターを発明するなど、電気の家庭への普及に大きな一翼を担ったのである。

白熱電球発明にまつわるエピソード ❶

研究中の発見。「エジソン効果」。

電球の研究中にエジソンはある現象を発見する。それは真空中の通電した炭素に金属を近づけると電子が飛び出す、というものだった。これは後に「エジソン効果」と名付けられ、2極真空管の基礎理論となっている。

白熱電球発明にまつわるエピソード ❷

20世紀に明かりを灯した「日本の竹」。

最終的にフィラメントの素材に用いられたのは、繊維管が太くて強い日本の竹だった。探検家のウィリアム・ムーアが調査のために中国から日本を訪れ、あらゆる場所の竹を採取してメンロパークへ送っている。その中で最も長時間点灯したのが京都の八幡村の竹だった。京都男山の石清水八幡宮境内にその記念碑がある。

「発明には、豊かな想像力とゴミの山が必要だ」

To invent, you need a good imagination and a pile of junk.

「幸運は、機会と準備が
一致したときに訪れる」

天才には「エジソン型」と「アインシュタイン型」の2タイプがあるといわれ、前者は努力型、後者はひらめき型とされる。確かにエジソンは努力を厭わなかった。しかし、メモ魔といわれたアインシュタインと同じく、エジソンも「最高級のひらめきは、突然やってきては一瞬のうちに消え去ってしまうから」と常に紙とペンを携帯し、幸運の訪れを待っていたのだ。

「待てば向こうからやってくるというが、
やってくるのはどんどんやる人間が残したものだけだ」

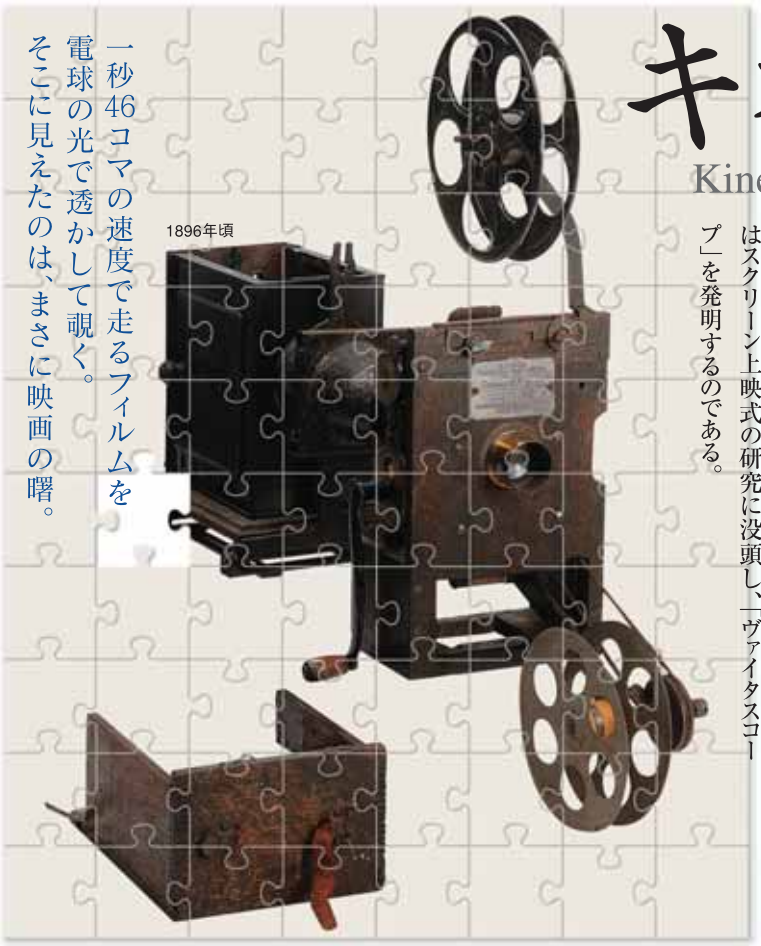
Things may come to those who wait,
but only the things left by those who hustle.

1891 キネトスコープ
Kinetoscope

蓄音機で人間の声が記録できるのなら、写真に人間の動く姿を写し取ることはできないのだろうか—そんな声をヒントに発明したのが、動く写真「キネトスコープ」だ。当時、写真フィルムの後ろから光を当ててレンズで拡大し、スクリーンに映しだす幻灯機というものがあった。簡単にいえば、この写真フィルムの代わりに連続撮影したフィルムを用いたのである。

40秒ほどの映像が楽しめる「キネトスコープ」は、いわば一人用の「覗きからくり方式の映画再生装置」で、大勢が同時に楽しめるものではなかった。そもそもエジソンは、「一度に複数の観客に見せると価値が下がり、しかもたくさん売れない」と考えていたのだが、フランスのルミエール兄弟がスクリーンに投射する方式の「シネマトグラフ」で世間の耳目を集め、やがて「キネトスコープ」は駆逐されてしまう。以降、エジソンはスクリーン上映式の研究に没頭し、「ヴァイタスコープ」を発明するのである。

一秒46コマの速度で走るフィルムを電球の光で透かして覗く。
そこに見えたのは、まさに映画の曙。


1896年頃

キネトスコープ発明にまつわるエピソード 1
囚人護送車で撮影された「くしゃみ」。
1893年にエジソンは、研究所内に世界初の映画スタジオを設立。壁が黒く、太陽の向きに合わせて回転するこのスタジオは「ブラック・マリア」（囚人護送車の意）と呼ばれた。最初の作品は、助手オットーがくしゃみをして見せた「くしゃみの記録」。

1909 アルカリ蓄電池
Alkaline Battery

1910年頃

モータリゼーションの波が起き始めたちょうどその頃、エジソンは得意な電気の知識を生かした電気自動車の開発を進めていた。まず、バッテリーの改良に取り組んだエジソンは、プラス極に水酸化ニッケル、マイナス極に鉄を用いた「アルカリ蓄電池」（後にエジソン電池と呼ばれた）を発明。しかし、彼の思惑とは裏腹、ガソリン自動車主流の世となり、エジソンは電気自動車の研究から手を引く。

アルカリ蓄電池発明にまつわるエピソード 1
発明王の親友、自動車王フォード。
エジソンと最も親交が深かった人物といえば、大衆車T型フォードを世に送り出した自動車王ヘンリー・フォード。彼は1891年から9年間、エジソン照明会社に勤めていたことからエジソンと知り合い、生涯を通じて世紀の発明王を敬愛した。軽くて高性能なアルカリ蓄電池が発明されるとすぐにT型フォードに使い、またエジソンの研究所が火事で焼失したときには無利子で金を融通したという。

「発見は偶然の産物であり、発明は努力だ」

1931 「仕事はすでに終わった」

1890年のあるとき、エジソンに100年後の未来を語らせようという企画があった。その中でエジソンは、「未来にはセルロース、電気自動車、太陽光発電、プレハブ住宅、胃カメラ、巨大電子顕微鏡などが実現してるだろう」と予言。さらにすべての家庭に小型発電機が置かれ、自動車も一台ずつあるだろうと語った。80才を過ぎても彼の発明への情熱は衰えることはなかったが、1931年の10月18日、「ああ、向こうは美しい」という言葉を遺して、エジソンは84年の生涯を閉じる。

発明王エジソン展

知られざる天才の秘密

チケット発売中

7/30(水)－8/17(日)

10:00－18:00（入場は17:30まで）　グランシップ6階 展示ギャラリー

前売料金（当日料金）　一般 800円（1,000円）　大学・高校生 600円（700円）　小・中学生 400円（500円）

株式会社バンダイのエジソンコレクションから厳選した発明品など約200点を公開。
体験コーナーでは蓄音機の実演なども。

ヘアピン竹炭素フィラメント・ランプ

白熱電球第1号（複製）

エジソンフォノグラフ／
スタンダードタイプA型ニュースタイル

エジソンフォノグラフ／
スタンダードポスター（複製）

プロジェクティング・キネトスコープ

炭坑夫用キャップランプP型

ホットポイントシリーズ
ラジオトグルトースター

ミメオグラフNo.4

ホットポイントシリーズ
ヘッドライトヒーター

ホットポイントシリーズ
トリプレックスグリル

みどころ

プロローグ…三大発明品を展示。家族と生い立ちの紹介も。

第1章「母の教え」
エジソンの幼少時代のエピソードと、世紀の大発明家を育てた母の教育のポイントが明かされる。

第2章「発明王への道」
鉄道の車内販売などを通じて需要と供給のしくみを学んだエジソンは、やがて発明家の道へ。
章の後半では、メンロパーク研究所設立後の彼の足跡をたどる。

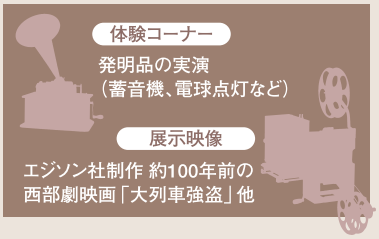
第3章「発明王の発想」
エジソンの発明品の中でも最も有名な「白熱電球」と「蓄音機」にスポットを当てて、発明の過程とその苦労を検証。後半は彼の画期的な発明のもととなった〈発想〉を探っていく。

第4章「エジソンの残したもの」
晩年までの精力的な活動を、連鎖的に生み出された彼の発明品で追いながら、その交友関係や日本との交流を紹介。最終章では、21世紀に生きる私たちがエジソンから何を学ぶべきかを考える。

「もし両親が子供の心の中に、
情熱を残してあげることができたら
それは貴重な財産になるに違いない」
トーマス・アルバ・エジソン

エジソンの発明品を見よう!

「光の発明」● 炭素フィラメント白熱電球　竹フィラメント電球　白熱電球第1号
「音の発明」● 蓄音機　エジソンレコード　テレヴォイスライター
「映像の発明」● キネトスコープ　映写機
「産業機器の発明」● モーター　バッテリー　スイッチ　ソケット　電圧計　スパークプラグ
「家電の発明」● トースター　アイロン　ラジオ　ミシン　扇風機



主催／(財)静岡県文化財団、静岡第一テレビ　後援／静岡県、静岡県教育委員会、静岡市教育委員会、読売新聞静岡支局　特別協賛／中部電力株式会社　特別協力／株式会社バンダイ

※出典：「発明王エジソン展」図録より／監修：ヘンリー幸田、　編集・発行：NHKプロモーション

ロイヤル・コンセルトヘボウ管弦楽団
Royal Concertgebouw Orchestra Brass Quintet
ブラス・クインテット

7/11 Fri

チケット発売中

18:30開場　19:00開演　グランシップ中ホール・大地

全席指定　一般 4,500円　学生 2,000円

アムステルダムの名門、首席奏者による金管五重奏。
その日、輝きを放つ、黄金の金管。

クラシックファンには今更だろうが、「コンセルトヘボウ」とはオランダ語で「コンサートホール」の意。さらに「ロイヤル」の称号は、創設100周年の1988年、オランダ女王から授与されたもので、名実ともにオランダが世界に誇るオーケストラである。

R.シュトラウスが自作の交響詩『英雄の生涯』を捧げ、マーラーやラヴェル、ドビュッシーらが指揮台に立つなど、同時代の作曲家たちと積極的に関わりを持ってきたことでも知られ、バルトーク、ラフマニノフ、プロコフィエフたちもソリストとして自作を演奏。RCO（頭文字をとって、しばしばこう表記される）の歴史は実に華麗だ。

また、RCOを紹介する際、必ず添えられることの一つに楽器セクションごとの異名がある。たとえばこの上なく優雅でなめらかな弦は〝ビロードの弦〟といわれ、また、典型的なオランダの音色を奏でる木管は〝伝統的な音色の木管〟と称される。そして、このたび、グランシップに登場する金管セクションは、その輝くばかりのゴージャスな響きから〝黄金の金管〟と謳われる。しかも首席奏者が初めて顔を揃えたという金管クインテット。まさに世紀の五重奏が実現する！

【曲 目】

S.シャイト／組曲
J.S.バッハ／コントラプンクトゥス第9番
L.v.ベートーベン／ソナタ「悲愴」
J.ホロヴィッツ／ミュージック・ホール組曲
M.グリンカ／「ルスランとリュドミラ」序曲
P.チャイコフスキー／「くるみ割り人形」より
J.ブラームス／ハンガリー舞曲 第5番
A.ドヴォルザーク／ユーモレスク
E.クレスポ／アメリカ組曲

Interview with Sakiko Oshima

大島早紀子

飛躍の瞬間。

「私の身体の中で成立していたものが、他の人の身体の中で成立すると、違う次元で花開くときがある。ものすごく不思議な飛躍の瞬間があるんですね。私の身体を離れて、他の人の中で同じ運動性が行われた時、その運動性を超えたものが出てくるんです。」

見るとは、距離をもった触覚。

その人の舞台は、見る、伝えるというよりも、感じるという表現のほうが正しいかもしれない。ダンスとは、言葉や意味で満たされたものを一つずつ解体していく作業だという。だから、観客はあえてそこに意味を追う必要はない。ただ、感じとればいいのだ。身体と向き合い、観客を鏡に自分の視線と向き合いながら、作品を創りあげるその姿は、さすがにダンスの世界に生きる人らしくしなやかで、同時に凛と潔い。

――演出家、振付家として国内外でご活躍ですが、ご自身はいつ頃からダンスを始められたのでしょうか。

「小学校1年生の時、姉が習っていたバレエを見学に行って、自分もやりたくなって始めたのが最初です。でも、発表会に出ただけですぐにやめてしまって、再び始めたのは中学生になってからでした。」

――もう一度やろうと思われたのはどうしてですか。

「いろんなことが重なって…ですね。私は中学では器械体操をやっていて、ある時、器械体操部が演劇部を手伝うことになったんです。それで脚本を書くならやってもいいかなと。そして、脚本を書くなら、照明や舞台の設定もやってもいいかなと、裏方のほうに興味を持つようになりまして。当時、器械体操部の隣ではダンス部が練習していたのですが、同じ掛け持ちをするなら、器械体操と演劇よりも、演劇とダンスがいいなと思ったんですね。それでダンスをやるにはとにかく基本が必要だと、とりあえずバレエを始めたわけです。バレリーナに憧れるという意識は全くなかったですね。」

――大島さんの作品はステージ全体、もっといえば劇場全体を味方にした空間使い、空気感が特徴的です。そのせいか、やや俯瞰した視線を感じるのですが。

「自分ではよくわからないのですが、小学校の時でしたか、蠅の見た世界と人間が見た世界が教科書に載っていたんです。ビルの写真か何かでしたけど、複眼と単眼とでは見える景色が全く違っていたんですね。それがものすごく衝撃的だったんです。一つの客観的な事実があるのではなくて、いろいろな体感世界があるのだということにとても興味を持ちました。私たちは自分たちの身体を持ち、与えられた五感で世界を読み解いていて、それが一つの世界だと思っているけれど、生物の数だけ、意識の数だけの世界がある。客観的な世界はなくて、与えられた身体によって読み解かれた世界が重なってあるのが世界だという、そういう意識はどこかにあるのだと思います。」

――そうした読み解き方を持ってダンスカンパニーを設立しようと？

「とんでもない。私も初めはダンサーとして仕事をしていたんです。ただ、ダンスの作品を創りたいなという気持ちは持っていました。自分が踊る作品は自分で創りたいと。そのうちに自分で創るようになると、今度は自分ではない、他の身体を使って表現したいという気持ちを持つようになりまして。ちょうどその頃、いろんな団体に頼まれて振り付けをすることが度々あって、こっちのほうが楽しいなと思ったんです。」

――人の身体を通して見たほうが自分の世界観がはっきり見えるということですか。

「それもありますが、やっぱり自分の目で感じたものだけじゃなくて、人の目というもう一つフィルターを通すと鮮やかになるものもあるし、見えなくなるものもある。私の身体の中で成立していたものが他の人の身体の中で成立すると、違う次元で花開くときがある。ものすごく不思議な飛躍の瞬間があるんですね。私の身体を離れて、他の人の中で同じ運動性が行われた時、その運動性を超えたものが出てくる。それがすごく楽しくて、夢中になっていったんです。」

――大島さんの作品は時として宗教的、哲学的と評されますが、アイデアは具体的なビジョンから拓かれるのでしょうか。それとも一つの言葉から生まれるのですか。

「それは両方ですね。ただ、同時にあるということではなくて、作品によって違います。そして、それを忘れないように自分の中で貯めていくんですけれども。でも、やっぱり言葉というのは、自分の中では大事な手がかりではあります。」

日本を代表するコンテンポラリー・ダンスのカンパニー「H・アール・カオス」。独自の美意識と哲学に支えられた空間感覚あふれる作品は、欧米でも高い評価を得ている。「Drop Dead Chaos」世田谷パブリックシアター 撮影：松山悦子

――言葉には実体がなく、身体表現は圧倒的な実体ですね。そこにギャップ、不自由さを感じることはありませんか。

「それは本当に難しいですね。身体表現は言葉よりもすごく自由だなと思うときもあるし、言葉の圧倒的な力、魔力には負けるな、言葉がうらやましいと思うときもあるし。でも、言葉では赤は同じ赤でしょう。だけど私たちは一人ひとり違う赤を感じていて、赤という言葉で共通の理解を得ているから、世界を一緒に読んでいけますよね。そういう暗黙の了解がいっぱいあって成り立っている世界で、その網の目から外れたものをダンスは拾える。そういう意味ではダンスは雄弁なんですね。身体の雄弁さというのは、言葉では届かないところにまで届きますので。そういう意味では素晴らしいなと思いますね。」

――そこが快感、醍醐味でもあると？

「そうですね。ダンスはやはり見るものなんですけど、見るというのは距離をもった触覚なんですね。感覚に直接振動を与えられる。しかも一つの場に集まって見るということは、テレビやビデオにはない、その場の磁場があると思うんです。それを本当に感じられる場所という意味でも、舞台表現でのダンスは現代にはなかなかない、昔の祭礼のような現場ではないかなと思います。」

『神曲』の恐ろしさと、恍惚と。

――作品として立ち上げる際、具体的にはどのような作業が必要なのでしょうか。

「ダンスって意味を解体していくものだと思うんです。だから、お客様はあえて舞台の上で意味を追わなくてもいい、そういうものを創りたいと。そのためにはまず、言葉や意味で満たされたものが必要ですから、創作の際には徹底して自分の中にいろんなことを吸収して、そこからイメージを創っていきたいと思っています。」

――長らくのパートナーであるダンサーの

【おおしまさきこ】
演出家・振付家。1989年にダンサー白河直子とともにダンスカンパニー「H・アール・カオス」を設立。独特の創作活動は日本トップのダンスカンパニーとして国内外で高い評価を受けている。愛知芸術文化センターとのタッグでは、100人のオーケストラ演奏による『春の祭典』やオーケストラ・合唱団・オペラ歌手の演奏による『カルミナ・ブラーナ』など、他に類を見ないダイナミックな作品を発表。海外フェスティバルからの招聘も多く、2000年の北米ツアーでは、NYタイムズが選ぶダンス・オブ・ザ・イヤーに選ばれた他、朝日舞台芸術賞など多数受賞。'03年、'04年とバレエ団シンガポール・ダンス・シアターを演出・振付。また、サンクトペテルブルグ、モスクワ、ヘルシンキ、ワルシャワを巡るツアーを展開。'07年東京二期会オペラ『ダフネ』を演出し、大成功を収めた。

「ダンスと歌で表現していくからには、ダンテの神曲の世界観を体感していただけるようなものを」と語る。静岡はおばあ様ゆかりの地。「生きていたら、どんなに喜んだだろうと思います」

白河直子さんについてお伺いしたいのですが。

「白河さんに出会うまで、カンパニーを創ろうとは全く思っていなかったんです。白河さんに出会って、一緒に作品を創るようになって、その白河さんを中心にした作品を創りたいと思ってカンパニーを創りました。彼女はとても不思議な磁場をもっている人で、自分をゼロにしてお客様のいい鏡になれる。〝巫女〟というと語弊があるかもしれませんが、身体を通して昇華させていく力があるんです。社会的な作品では彼女を通して解毒していく力を感じますし、それはちょっと言葉では言えないような、神がかった力ですね。」

――その白河さんもご出演のダンスオペラ『神曲』がグランシップで上演されることになり、今からとても楽しみです。まず、この作品をお選びになった理由をお聞かせください。

「『神曲』は、地獄、煉獄を通過して天国へ到達するという話ですが、私たち現代人が失っている何か、あるいは未だ出会えていない何かを最終の世界観の中に探して、現代の『神曲』として舞台化してみたいと思ったんです。自己同一性を支える肉体を捨て、記憶を捨て、人格的なものを解除して初めて入っていける世界。つまり身体というものの意味を解体していかないと入っていけない世界で、そこがすごく面白いなと思いました。身体で作品を紡ぐときに、とても面白い題材なのではないかと。そして、現代に通じるメタファーも感じています。無数の現在が立ち上がるような流動的な時間、そうした神話的な時間を体感していただける世界を創りたいと思います。」

――ダンサーの皆さんの顔ぶれも魅力ですね。

「それぞれ違った方向の肉体性を持っていて、ただ、共通するのは生きているというリアリティが感じられる身体というのでしょうか。今そのものに集中しているという感覚。身体とは本来そういうものだと思うのですが、生きている実感を感じさせる力の強い方に出ていただきたいなと思ってお願いしました。」

――最後に見どころも含め、読者の方々に向けてメッセージをお願いします。

「『神曲』は永遠の光、愛の世界です。それが世界や宇宙を動かしているというお話。性愛は神が創った身体性を肯定することですが、ダンテが一番描きたかったのは、性を超えた愛の形ではないかと。身体が性を超えるとき、聖なるものへの関係を私たちに課すのだと思います。性愛関係のないベアトリーチェとダンテの愛が、この物語の求心力になっているのはそのためだと感じています。地獄は誰の心にもある暗い痕跡、原罪であり、天国は肉体を捨てなければ夢見ることが許されないもの。観客の皆さんがダンテになったつもりで誰もが地獄の門になり、巡礼者にもなる。そして、ついには不可能の楽園である天国を垣間見るという構想にしたいと思っています。現実世界と決してかけ離れたところにあるのではない『神曲』の世界の恐ろしさと恍惚を体験していただければうれしいです。」 G

8/9(土) チケット発売中

ダンスオペラ『神曲』

PM5:00開場　PM5:30開演

グランシップ 中ホール・大地

全席指定／S席 7,000円　A席 5,000円

台本／ダンテ「神曲」より
音楽／リスト「ダンテ交響曲」ほか
構成・演出・振付／大島早紀子
ダンス／白河直子、和栗由起夫、辻本知彦、群 青、木戸紫乃、小林史佳、斉木香里 ほか
ソプラノ／佐々木典子
合唱／名古屋少年少女合唱団
音楽監督／笠松泰洋

300人が奏でる! 3,000人が楽しむ!

「音楽の広場」開祭直前バイブル

スケールに、スタイルに、プログラムに
「こんなの初めて!」のオドロキがいっぱい。
その楽しさはもちろん体験しなくちゃわからないけど、
チラリとでものぞき見ることができたら、
期待はX倍にふくらんで、感動はX倍に高まりそう。
8月10日を待ちきれないあなたのために
真夏の大音楽祭「グランシップ音楽の広場」、
その予告編をちょっとだけ。

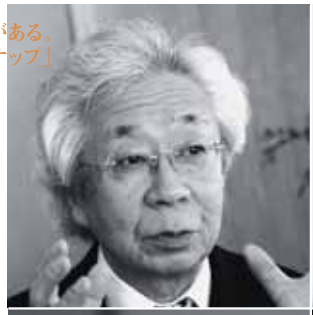
豪華すぎる! 仕掛人と参加者に注目♪

演奏者が300人!?
こんなオーケストラ、聞いたことない!

この話が持ち上がったとき、演出家は「それはいい。ぜひ、やろう!」と手を叩き、
世界的指揮者は「なかなか面白くなりそうだ!」とその話に乗った。
するとそんな話が広がって、次々と音楽家たちも手を挙げた。
海外からのソリスト、地元の演奏家たち、集まること300人。
呼吸を合わせる難しさは当然ある。しかし、醍醐味もある。それを聴く楽しみはもっとある。
こうして巨大編成の世紀のメガオーケストラがこの夏、誕生する。

「あそこでなければできない音楽がある。
それが今回のラインナップ」

音楽監督・演出
渡壁 輝(わたかべ あきら)
'61年NHK入局後、「夢であいましょう」「音楽の広場」等の制作・演出に携る。サントリーホールの総支配人、横浜みなとみらいホール館長等を歴任後、同ホール名誉館長に就任。現在、豊田市コンサートホール能楽堂企画運営委員長・アーティスティック・ディレクター、桐生市市民文化事業団アドバイザー。



「大ホールは面白い空間。
祝祭的な空間になると感じたね」

指揮
井上 道義(いのうえ みちよし)
オーケストラ・アンサンブル金沢音楽監督および石川県立音楽堂アーティスティック・アドバイザー。'90年大阪ザ・シンフォニーホールの「国際音楽賞、クリスタル賞」、'91年「第9回中島健蔵音楽賞」受賞のほか、'98年フランス政府より芸術文芸勲章(シュヴァリエ賞)受賞。

コンサートマスター
潘 寅林(パン・インリン)
'69〜71年上海交響楽団のコンサートマスターを務め、'72年に文化大革命以来初めてヴァイオリンのソリストとしてデビュー。読売日本交響楽団、シドニー交響楽団、東京都交響楽団のコンサートマスターを経て、'03年に再び上海交響楽団のコンサートマスターに就任。1947年中国上海の出身。

指揮
本名 徹次(ほんな てつじ)
ベトナム国立交響楽団ミュージック・アドバイザー・指揮者、オーケストラ・ニッポニカ音楽監督。'85年東京国際音楽コンクール最高位、'92年ブダペスト国際指揮者コンクール第1位。'94年以降、プラハ放送交響楽団、ハンガリー国立交響楽団、ザルツブルグ・モーツァルテウム管弦楽団等を指揮、いずれも高い評価を得た。

バス
鍾皓(ジョン・ハオ)
東京芸術大学音楽学部オペラ科修士課程2年在学中の昨年、日本イタリア協会主催の第38回イタリア声楽コンコルソのシエナ部門においてシエナ大賞受賞。1977年中国沈陽の出身。

ソプラノ
崔岩光(サイ・イェングワン)
誰もが心奪われる澄んだ響きのコロラトゥーラ・ソプラノ。とくにモーツァルト歌劇『魔笛』の夜の女王役では世界的評価も高く、アリア「復讐の心は地獄のように胸に燃え」は必聴。彼女のために書かれた『愛する小鳥よ』もコロラトゥーラの極みが堪能できる名曲。中国大連の出身。

【演 奏】
音楽の広場オーケストラ(静岡県ゆかりの演奏家 300人)

決定 **俳優の渡辺徹が司会者として参加! 楽しい語り口に期待を。**

「この巨大編成は未体験ゾーン」
静岡フィルハーモニー管弦楽団 理事長/フルート
石垣宏平
「300人を超える巨大編成は未体験ゾーン。しかも『ノモス・ガンマ』も初体験。さらに井上道義さんの指揮も体験できるとあって、不安はあれど、演奏者としての楽しみは大きいですね」

「中国人ソリストとの交流も楽しみ」
富士フィルハーモニー管弦楽団 運営委員長/ティンパニ
船村雅彦
「静岡県内のプロアマが一堂に会するのは今回が初。折しも北京五輪の真っ只中、中国人ソリストとの音楽の交流も楽しみです。やがてはロンドンのプロムスのようなものになればと思いますね」

大空間ならではの **演奏曲目に注目♪**

オーケストラの中に入って聴く!? こんなコンサート、見たことない!

まさに4,600人収容の大ホール・海のために用意された、
あの大空間だからこそ聴きたくなるような魅力的なプログラムだ。
「ボレロ」のリズムが鳴り渡り、モーツァルトのアリアが高さ58mの天井にとどく…。
メガオーケストラが奏でるそれを想像するだけで高揚感は増すばかり。
しかもある曲では、オーケストラ内の席から演奏を楽しむという
世界的にも珍しい「趣向」まで用意されている模様なのだ。

組曲「惑星」より「木星」「火星」（ホルスト）

7惑星＝7曲からなる組曲。〈戦いの神マルス〉に称えられる「火星」は、ティンパニと弦の力強いリズムが躍動し、劇的な完結を迎える。また、平原綾香の歌で知られる「木星（ジュピター）」は、7曲の中でスケールが大きく、変化に富んでいる。

ボレロ（ラヴェル）

同じテンポで2つの旋律を繰り返すという大胆でシンプルなコンセプト。曲の進行に従って徐々に楽器が増え、音に厚みが増していく――音の錬金術師といわれたラヴェル（1875-1937）ならではのオーケストレーション。スペインの舞曲から名称を得た名曲をぜひ、このメガ・オーケストラで楽しみたい。

神聖な交響曲 第1楽章から ファンファーレ（パヌフニク）

パヌフニク（1914–1991）は、ポーランドに生まれ、イギリスに亡命し、ソ連の崩壊とともに世を去った作曲家。不安や空虚さを滲ませる作風ながら、本作は耳なじみのいい現代的な一曲。彼の交響曲ではもっとも録音の多い作品。

弦楽のための セレナードから（チャイコフスキー）

希代のメロディーメーカーであるチャイコフスキーの代表曲の一つ。テレビCMにも使われ、日本でも広く親しまれているクラシックの名曲である。

愛する小鳥よ（曲／施 光南　詞／曹 勇）

本作は国連の地球環境保護キャンペーン・ソングとして作曲。幾度となく繰り返されるコロラトゥーラ（トリルのように速いフレーズの中に装飾を施し、華やかにしている音節）が印象的な名曲。

組曲「水上の音楽」から〈アラ・ホーン・パイプ〉（ヘンデル）

英国王がテムズ川で舟遊びをする際、ご機嫌をとるために作ったという壮大な管弦楽曲。野外での演奏を想定されているため、明るく開放的な曲想で、音楽の教科書にも紹介されているヘンデル（1685-1759）の代表作でもある。

ノモス・ガンマ（クセナキス）

ギリシャに生まれ、第二次大戦中のレジスタンス活動で片眼を失ったクセナキス（1922–2001）は、数学・建築を専攻し、数学や物理技法を用いた作曲で注目される。なかでも1967年に数学理論の一種である群論を用いて創作された本作は、代表的傑作の一つ。観客の中に入って演奏する本来でのスタイルでの上演は、おそらく今回が世界初。聴衆を取り囲むように配列された打楽器による鮮烈な演奏など、現代クラシックを聴きなれない人にも楽しめる一曲。

「ノモス・ガンマ」では、アリーナ席の人は、オーケストラ席へ。聴くスタイルにもこだわった作曲家クセナキス。

「音楽の広場」の名の通り、演奏ステージはホールの真ん中。その両サイドがSS席だ。実はそのSS席の一部（西ブロックのアリーナ席）は、「ノモス・ガンマ」演奏時にオーケストラ内の席で鑑賞できる特別セット席になっている。もし、世界でおそらく初めてというこの音楽体験をしたいのなら、アリーナ席がおすすめ。作曲家クセナキスは、指揮者を中心に98人の演奏家を円形に配し、その間に観客が入って演奏を聴くという演奏形態を想定して、この曲を創作したといわれるが、言うは易く行うは難し。この難題への挑戦は、最大の見どころの一つといえる。

歌劇「魔笛」より（モーツァルト）

夜の女王のアリア
～地獄の復讐は我が胸に燃え

歌劇「セビリアの理髪師」より（ロッシーニ）

バジリオのアリア
～かげ口はそよ風のように

実娘パミーナにナイフを渡し、ザラストロの殺害を命じる場面、超絶技巧のコロラトゥーラで歌われる「夜の女王」は、「魔笛」を代表する有名なアリア。

浜辺の歌（曲／成田為三　詞／林古渓）

寄せては返す波のようななめらかな起伏が美しく清々しい日本の愛唱歌。当時、無名だった成田為三が音楽雑誌の教材用に掲載された林古渓の詩にメロディをつけたもので、日本のみならず、外国人の演奏家にも演奏される機会も多い。

GRANSHIP Pen Club

今聴くべきは、スポレートのロッシーニ!

加藤 浩子（音楽評論家）

今、オペラはロッシーニが面白い。イタリアのオペラ作曲家、ジョアッキーノ・ロッシーニ（1792―1868）といえば、喜劇オペラ《セビリヤの理髪師》の作曲家として知られている。だが30年ほど前から、ヨーロッパではロッシーニ・オペラの発掘・見直しが進み、《セビリヤ…》以外の作品も、上演の機会が飛躍的に増えた。生きのいいリズムと、超絶技巧が目白押しの美しい「歌」を満喫できるロッシーニ・オペラは、世界中のオペラハウスを虜にしつつある。

39曲を数えるロッシーニ・オペラのなかでも、《セビリヤ…》に次ぐ人気を誇るのが《シンデレラ》。ご存知ペローの童話をもとにしたオペラだが、魔法使いもガラスの靴も出てこない（ガラスの靴の代わりは腕輪）。代わりに、「辛い試練に耐えてがんばれば、見ているひとがいて報われる」お話になっていて勇気づけられる。音楽はもちろん極上！ロッシーニお得意の多彩なアンサンブルの数々、ヒロイン、シンデレラの大アリアなど、名曲が次々に繰り出され、退屈する暇がない。

この《シンデレラ》が、イタリアの古都、スポレートにある歌劇場の引越し公演により、グランシップで上演される（6月27日（金）、中ホール大地）。この手の喜劇オペラの歌手には、歌に加えて演技のうまさも要求されるが、スポレート歌劇場では、コンクールで選び抜かれたイタリアの若手歌手たちが、芸達者ぶりを披露する。2年前、同じスポレート歌劇場の来日公演で《セビリヤの理髪師》を観たが、生き生きとしたアンサンブルと、イタリアの伝統的な道化芝居（コンメディーア・デラルテ）を思わせる、アドリブのきいた演技にすっかり魅せられた。伝統的でカラフルな舞台のセンスのよさは、さすがイタリア！《シンデレラ》の虜になること、請け合います。

グランシップ
音楽の広場
8/10（日）
開演15:00（開場14:00）
グランシップ 大ホール・海

SS席・アリーナ席	一般 3,000円	こども 2,000円
S席	一般 2,500円	こども 1,500円
A席	一般 2,000円	こども 1,000円
B席	一般 1,500円	こども 500円

※こどもは4才以上高校生以下

主催／（財）静岡県文化財団
後援／静岡県、静岡県教育委員会、静岡市教育委員会、NHK静岡放送局、静岡新聞社・静岡放送、中日新聞東海支社、朝日新聞静岡総局、産経新聞静岡支局、静岡リビング新聞社、あさひテレビ、テレビ静岡、第一テレビ、K-MIX、FM-Haro!

踊らずにはいられない!!

おとみち2008

Dance it UP Shizuoka!

8/16Sat・17Sun

14:00開場　15:00開演　グランシップ 大ホール・海

チケット発売中

前売 2days 1,200円　当日 1day 800円（いずれも税込）＊小学生以下・70才以上無料

（入口で引換えのPassにて入退場自由）

静岡最強のダンスイベントとして知られる「おとみち」も、今年でなんと5回目。ここ数年のダンス人気が追い風となり、その熱さは年々増すばかりだ。

さて、「おとみち」の2大柱といえば、厳しいオーディションを勝ち抜いたアマチュアチームによる「ダンスショーケース」と、ダンス初心者が3週間のレッスンを経て、本番のステージに立つという「ストリートダンスワークショップ」。今年はどんなドラマが生まれるのか、早くも期待いっぱいだ。

そして、気になるゲストだが、注目はやっぱりダンスシーンの今を席巻している「GOGOBROTHERS」だろう。親譲りのホットなダンス遺伝子がクールなステージを見せてくれるはず。

今年のテーマは、〈踊らずにはいられない!〉―ダンス未経験の人にも楽しめるコンテンツが散りばめられているのも魅力の一つだ。ついにオリジナル曲も完成した今年、ラストはまさに〈踊らずにはいられない!〉ダンス人生のファーストステージをこの夏のグランシップから始めてみるのも悪くないのでは？

HELP DANCING!
夏がやってくる!

DANCE SHOW CASE
ダンスショーケース
公開オーディション

観覧無料

キッズ部門　7/12Sat

アダルト部門　7/13Sun

今年もテクニックとスピリッツで競う夏がやってくる!
オーディション突破チームは、8/16・17の本番出演が決定!

DANCE BATTLE オーディション合格チームからさらにトップチームを選抜。真夏のダンスバトルを展開。

DANCE SHOW CASE 公開オーディションを勝ち抜いたダンスチームが参加!

STREET DANCE WORKSHOP 参加者は3週間のレッスンを経て、いざ本番のステージへ!

DISCO DANCE TIME グランシップが巨大ディスコホールに大変身!

GUEST DANCE TIME

GUEST

16日
ダンスTVプログラム「少年チャンプル」でも、スゴ技で人気…
●ポッピンの重鎮　YANAGI
●フリースタイル
EGU-SPLOSION（エグスプロージョン）

17日
●ロックダンスの直系DNAを受け継ぐ
GOGO BROTHERS
●静岡とNYを往き来するダンスアーティスト　KENKEN
●静岡の個性派ダンス集団
LaN-T 003（ランティーダブルオースリー）

WE CANNOT 今年もアノ

CHECK 1

人気No.1のダンスデュオによるワークショップ。REIとYUUのテクを盗め!

GO GO BROTHERS DANCE CLINIC

アメリカから日本にブレイクダンスを持ち込み、
一大ブームを仕掛けた父 TONY GO GOの二人の息子REIとYUU。
今や人気No.1のダンスデュオ“GO GO BROTHERS”が初登場。
さらに地元ダンスチーム（事前公募）を本番のステージで直接指導。
このチャンスを逃すな!

CHECK 2

オープニングからギアをトップに入れて最高潮に盛りあがろう!

OPENING DANCE

地元ダンスチームと映像のコラボで盛り上がった
2007の記憶も新しいところ。今年はさらにパワーアップ!

CHECK 3

ストリート感覚たっぷりの芝生ステージへカモン!

OPEN AIR PERFORMANCE

今年は大ホール・海を飛び出して、グランシップ広場に進出。
ストリートダンスのほか、バスケの3オン3も。
地元若手アーティストによるアート市場も開催。

CHECK 4

おとみちオリジナルナンバー完成!最高のグランドフィナーレへ。

OTOMICHI FINALE

今年はついにオリジナル曲が振り付けとともに完成。
ダンスマニアも、最近始めたばかりのビギナーも、
そして、ダンス未経験の人も参加できる!楽しめる! それがおとみちだ。

鯛めし行脚

先日、静岡市立城内中学校昭和三十一年卒業の同期会に出席し、新幹線で帰るとき、久方ぶりに「元祖鯛めし」を五百十円で買い求めた。ヒメダイ使用“と銘打ってある、車中の弁当としてなつかしいものであり、味からも当然なつかしさがよみがえった。

ところで、この“元祖”鯛めしは、味つけをした御飯の上に鯛のそぼろが敷きつめられ、端の方の三角の間仕切りの中にタクアン（弁当についた紙には黄金漬と表示してあった）と紅ショウガが添えられている、シンプルなスタイルだった。そして、この御飯の上に鯛のそぼろが敷きつめられたものこそが鯛めしだと信じて、私は育った。ほとんどの静岡地方の人がイメージする鯛めしはこれである。

ところが、唯一無二と信じていたこの鯛めしについて固定観念が、あるときをさかいに私の中で大きくくずれた。それは、八幡浜（やわたはま）の鯛めしに遭遇したせいだった。

釜の中の米の上に一尾の鯛をのせ、鯛のだし汁で炊くのが八幡浜の鯛めしのやり方だった。炊き上がって釜のフタを開け、見事に蒸され適当に味つけされた鯛をほぐして御飯にまぶし、碗によそって食べるのであり、まことに豪勢な鯛めしだった。八幡浜や高知あたりの人々にとって、鯛めしといえばこれを指すのだった。

次に、八幡浜から宇和島へと移動した私は、その土地の鯛めしを味わわせてもらった。鯛の刺身をづけにして、丼に盛った御飯の上にのせて食べるのが宇和島流鯛めし。これは水軍のメッカらしい海賊料理の名残りというふうで、釣りたての鯛を、そうやって船の上で食したことに始まったのだろうというのが、土地の人の説明だった。

さらに私は、そこから松江へ向かった。松江の友人の写真の個展を見に行く約束をしていたからだった。私が、静岡、八幡浜、宇和島にあるそれぞれの鯛めしの話をすると、それなら松江流の鯛めしを食べようとさそわれた。

御飯の上に、卵、鯛、白身魚のそぼろ、小さく刻んだネギ、海苔、その中央にすったワサビが丈高に置かれている。その上から、どびんに入った鯛のだし汁でつくった熱いスープを、お茶漬みたいにかける。どこか、出雲そばのけしきを見わせて、昼めしなどには打ってつけだ。

そんなふうに、いろんな鯛めしを巡る旅みたいな感じになったのだが、私は少し不安になった。私は静岡流の鯛めしを頭に描いて、小説の中で登場人物が、「鯛めしを食べた」などと気楽に書いてきたが、その文を八幡浜、宇和島、松江の人々が読めば、それぞれの地方のスタイルを目に浮かべるにちがいない。他の地方にも、独特の鯛めしが存在するであろうことも、漠然と想像できる。

となれば、登場人物にうかつに鯛めしは食べさせられないのであり、私の小説において“鯛めし”は禁句となっているのだ。それにしても、久しぶりの静岡流の鯛めしは旨かった。

画／風鈴丸

【むらまつともみ】作家。東京生まれ。小学校～高校時代を清水（現静岡市）で過ごす。慶応義塾大学文学部卒業後、出版社勤務を経て文筆活動に入る。小説、エッセイ等、著書多数。『時代屋の女房』で直木賞、『鎌倉のおばさん』で泉鏡花賞受賞。

公演情報
2008/7－2008/11

※6月現在の情報です。出演者、天候等の都合により、公演の内容が変更されることがあります。

入場無料 8/16㈯

第29回学生音楽コンクール本選会
■9:30～17:30（予定）
■中ホール・大地　■入場無料

チケット発売中 8/16㈯・17㈰

GLLコード46914 S CN K KY

Dance it UP Shizuoka!
おとみち2008
～踊らずにはいられない～

■15:00開演（14:00開場）
■大ホール・海
■2days通し券 前売 1,200円　前売1日券 800円
当日券 1,000円（1day）
→P20～参照

入場無料 7/12㈯・13㈰

公開オーディション開催!
■10:00～　■大ホール・海　■入場無料

要事前申込 8/22㈮・23㈯

音楽家と子どもたちのための音楽体験プログラム

（昨年の様子）

今年もエデュケーションプログラムの先進国イギリスからマイク・スペンサー氏を招いて開催。ゲームや体を動かしながら、音楽の力で子どもたちの創造力を引き出す音楽ワークショップ。
■8/22（金）13:00～18:30（対象／教員、地元音楽家、音楽教員を目指す学生）
8/23（土）10:00～16:00（対象／教員、地元音楽家、音楽教員を目指す学生、小学4～6年生）
■地階リハーサル室ほか
■大人1日 1,000円（2日の場合は2,000円）
大学生以下1日 500円
■申込方法／お電話・FAXのいずれかの方法（FAXの場合は氏名・年齢・連絡先を明記）で申込みを。
TEL054-203-5714　FAX054-203-5716
※申込締切7/31（木）

チケット発売中 7/30㈬・8/17㈰

GPPコード986-154 LLコード47548 Y T KY

発明王エジソン展
～知られざる天才の秘密～

■10:00～18:00（入場17:30まで）
■展示ギャラリー
■一般 800円（当日 1,000円）
高校・大学生 600円（当日 700円）
小・中学生 400円（当日 500円）
→P4～参照

チケット発売中 8/3㈰

GPPコード385-885 LLコード46928 E

あさひテレビ&グランシップ
夏休みスペシャル
Yes! プリキュア5 GoGo! ミュージカルショー

テレビで大人気「Yes!プリキュア5GoGo!」の歌やダンス、アクションを交えたミュージカルショー。主題歌、エンディングテーマを歌う二人も登場予定!

©ABC・東映アニメーション

■1日2回公演
午前の部／11:00開演（10:00開場）
午後の部／14:30開演（13:30開場）
■大ホール・海
■全席指定　3,000円
＊3歳未満膝上鑑賞無料、保護者1名につき1名まで

チケット発売中 8/9㈯

GPPコード385-928 LLコード46912 CN S

ダンスオペラ「神曲」

大島早紀子

■17:30開演（17:00開場）
■中ホール・大地
■全席指定
S席 7,000円（当日 7,500円）
A席 5,000円（当日 5,500円）
→P11～参照

チケット発売中 8/10㈰

GPPコード289-491 LLコード46913 CN S

グランシップ「音楽の広場」

■15:00開演（14:00開場）
■大ホール・海
■全席指定
アリーナ席 3,000円
SS席 3,000円
S席 2,500円
A席 2,000円
B席 1,500円
（高校生以下 各1,000円引き）
※4歳未満入場不可

井上道義
©Benjamin Lee

本名徹次
Photo©Ryusei Kojima

→P16～参照

チケット発売中 7/11㈮

GPPコード282-478 LLコード45961 CN S

ロイヤル・コンセルトヘボウ管弦楽団 ブラス・クインテット

©Ronald Knap

■19:00開演（18:30開場）
■中ホール・大地
■全席指定　一般 4,500円　学生 2,000円
→P10～参照

チケット発売中 7/27㈰

GPPコード384-408 LLコード45962 CN S

ミュージカル「Freddie ～少年フレディの物語～」

日本では『葉っぱのフレディ』として親しまれ、世界中で愛読される絵本『The Fall of Freddie the Leaf』を原作としたミュージカル。原作の葉っぱたちを人間に置き換えて「いのち」の営みを見つめる本作を島田歌穂主演でおとどけする。
■15:00開演（14:30開場）
■中ホール・大地
■全席指定　一般 4,000円（当日 4,500円）
中学生以下2,000円（当日2,500円）
親子ペア券 5,000円

要事前申込 7/28㈪・30㈬

ジュリアード ジャズクリニック
■10:00～16:00（予定）
■大ホール・海
■参加料（3日間）　一般 15,000円　学生 9,000円

要事前申込 7/30㈬

GPPコード295-160 LLコード47770 CN S

ジュリアードオールスターズ
親子のためのJazzコンサート

名門ジュリアード音楽院の教授・卒業生で構成する、ジュリアードオールスターズによる親子向けコンサート。大人も楽しめる満足の演奏!!
■18:00～19:30
■大ホール・海
■全席指定　一般 1,500円　学生 1,000円
子ども（中学生以下） 500円

託児をご希望の方は、公演1週間前までに㈶静岡県文化財団企画制作作課までご連絡ください。TEL 054-203-5714
※お預かりできるのは、2歳以上の未就学のお子様に限ります。

7/27(日)チケット発売 10/13(月・祝)

GP Pコード387-210 L Lコード47623 CN S

瀬戸内寂聴現代語訳による

白石加代子の「源氏物語」
～宇治十帖～

瀬戸内寂聴現代語訳による白石加代子の「源氏物語」。グランシップでは3回目となる今回は、「宇治十帖」をおくる。源氏物語千年紀にふさわしい舞台を体感あれ。

■14:30開演（14:00開場）
■中ホール・大地
■ 全席指定　一般 3,500円　学生 1,500円

7/27(日)チケット発売 11/8(土)

GP Pコード293-709 L Lコード47624 CN S

スイングジャズクラブ

BIG BAND HIT PARADE
～ビッグバンド名曲集～

金子晴美

「インザムード」、「A列車で行こう」など、スイングジャズ黄金期の1950年代の名曲から、米国進駐軍内部で発刊の「HIT KIT」の譜面を中心に、ゴージャスな一夜を。

【ホストバンド】
奥田“スインギー”英人＆ザ・ブルースカイ オーケストラ
【ゲスト】金子晴美（ヴォーカル）

■19:00開演（18:30開場）
■中ホール・大地
■全席指定　一般 4,000円　学生 2,000円

参加者募集中!

ジャズクリニック参加者募集

ビッグバンドのメンバーの一員としてステージで共演！今回はヴォーカルパートも募集中。

■練習日／11/7（金）・8（土）
■参加費／一般 5,000円　学生 3,000円
■申込はTEL054-203-5714まで。

チケット発売中 9/21(日)

GP Pコード385-908 L Lコード46937 CN S

ミュージカル

「火の鳥」～鳳凰編～

©手塚プロダクション

2008年手塚治虫生誕80周年を記念して、不朽の名作「火の鳥」をミュージカル化。舞台は奈良時代。東大寺の大仏殿建立をめぐる「生と死と輝きの物語」が永遠の生命の象徴「火の鳥」を軸に展開する。

■15:00開演
（14:30開場）
■中ホール・大地
■全席指定　一般 3,500円　学生 2,000円

要事前申込／参加無料

■各申込み／TEL054-203-5714まで

「火の鳥」体験ワークショップ 9/20(土)

出演者と一緒にミュージカルの楽しさを体験！

■15:00～16:30
■地下リハーサル室ほか
■本公演チケットをお持ちの小学4年生～高校生
■募集人数　40名　※定員に達し次第締め切り

バックステージツアー 9/21(日)

■公演終了後約20分間
■中ホール・大地
■本公演のチケットをお持ちの方
■募集人員　50名　※定員に達し次第締め切り

6/29(日)チケット発売 9/28(日)

GP Pコード387-214 L Lコード47622 S

人形浄瑠璃「文楽」

浄瑠璃の語りと、三味線の伴奏、人形遣いの三位一体となった文楽は、300年の伝統が息づく優雅で繊細な古典芸能。県内では楽しめるのはグランシップだけ!

【昼の部】一谷嫩軍記「熊谷桜の段」「熊谷陣屋の段」、紅葉狩
【夜の部】二人三番叟、御所桜堀川夜討「弁慶上使の段」、傾城恋飛脚「新口村の段」

■昼の部　13:30開演（13:00開場）
夜の部　18:30開演（18:00開場）
■中ホール・大地
■全席指定　一般 3,500円　学生 2,500円
（昼夜通し券は合計金額の1割引）

チケット発売中 9/13(土)

GP Pコード293-694 CN S

グランシップ&静響クラシックコンサートシリーズ2008

甘美な協奏曲 Vol.2

NHK首席奏者として活躍のクラリネット横川晴児と、イギリスを拠点に活動する才色兼備のピアニスト三浦友理枝を迎え、モーツアルトの名曲をたっぷりと。

【指揮】堤 俊作
【演奏】静岡交響楽団
【曲目】モーツァルト／クラリネット協奏曲 K622ほか

横川晴児

■14:00開演（13:30開場）
■中ホール・大地
■全席指定
S席 3,500円（当日 4,000円）
A席 2,500円（当日 3,000円）　学生 1,000円

要事前申込／参加無料 9/6(土)

コンサートを100倍楽しめる!
おもしろ音楽講座

静響コンサート「甘美な協奏曲」の一足先に、プログラムにまつわる、わかりやすくておもしろいお話を。

■14:00～15:30　■2階映像ホール
■申し込みは、TEL054-203-5714まで

参加者募集中!

グランシップ&静響

ヤングオーケストラ塾 Vol.2

次世代を担う学生をプロの演奏家がレッスン。さらに本番のステージで共演。

【本番】9/13（土）
【練習日程】8/3（日）・17（日）・31（日）・9/7（日）
【曲目】モーツァルト/トルコ行進曲

■対象／小学生～大学生
■参加費／7,000円（公演チケット1枚含む）
■申込み・問合せ／NPO法人静岡交響楽協会
TEL054-203-6578　FAX054-203-6579

要事前申込 9/15(月・祝)

グランシップ静岡能 能楽入門公演
～楽しみ方伝授します～

（昨年の様子）

今も昔も美しい「日本女性」を切口に、能の表現や舞から道具まで、分かりやすく多面的に紹介。光源氏と夕顔の君との恋を描いた「半蔀」をダイジェストで上演。

■14:00開演（13:30開場）　■中ホール・大地
■全席指定 1,000円
（事前申込制／応募者多数の場合は抽選）
■申込方法／往復はがきに郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号・参加人数（小学生以上）を記入（返信用にも郵便番号・住所・氏名を必ず明記）の上、〒422-8005 静岡市駿河区池田79-4 グランシップ「能楽入門公演」まで申込みを。

JUST FINISHED!

ケント・ナガノ 氏　15.Apr.2008

中ホール・大地での「モントリオール交響楽団」公演終了後に、
グランシップ田村孝子館長と。

読者Presents

2つの公演チケットプレゼント。

9/13の静響&グランシップコンサートシリーズ2008「甘美な協奏曲Vol.2」（ゲスト／横川晴児、三浦友理枝）、さらに9/21開催のミュージカル「火の鳥」より公演チケットをそれぞれペアで1組にプレゼント。ハガキに住所、氏名、電話およびプレゼント名を明記の上、下記あて郵送を。（平成20年8月20日消印有効）なお、当選者は商品の発送をもって発表にかえさせていただきます。
〒422-8005 静岡市駿河区池田79番地の4 グランシップG係 TEL054-203-5714

MEMBERS 「グランシップ友の会」会員募集

グランシップが開催する公演・イベントをよりおトクに楽しんでいただくためのメンバーズクラブ「グランシップ友の会」。ぜひ、あなたもご入会を。

■会員タイプ・年会費（初年度会費は入会月により異なります。）

◆レギュラー会員　年会費　2,000円
◆法人特別会員　年会費　200,000円
◆法人一般会員　年会費　100,000円

■特　典

◆チケット割引10%割引◆チケット先行予約◆電話での予約受付◆公演情報誌送付◆提携店割引◆法人会員特典（情報誌上に社名掲載）
〈チケット代金のカード払いを希望の場合、NICOS・VISA・Master他提携カードの利用可〉

■お申し込み・お問い合わせ

グランシップ友の会事務局
〒422-8005 静岡市駿河区池田79番地の4 グランシップ3階
TEL.054（203）5714　FAX.054（203）5716

〈友の会法人会員〉

■法人特別会員／静岡ガス㈱、鈴与㈱、㈱静岡新聞社、静岡放送㈱
■法人一般会員／㈱タミヤ、コクヨマーケティング㈱、㈱NTTドコモ東海、劇団ひまわり、㈱ステージ・ループ、第一建築サービス㈱、静岡県ビルメンテナンス協同組合、静清信用金庫

財団法人 静岡県舞台芸術センター　〒422-8005 静岡市駿河区池田79-4　TEL.054-203-5730　http://www.spac.or.jp　SPAC NEWS

TOPIC-1

ダンスが街にやってきた。『おとみち』PRキャラバン。

静岡のダンスイベントを代表する、グランシップの『おとみち』。そのPRイベントが5/24浜松ザザシティ、翌5/25清水町サントムーン、6/1静岡けやき通りにて開かれた。昨夏、〈ダンスショーケース〉出演チームによるデモンストレーションやトークショーが行われ、買い物客らは“街に飛び出した『おとみち』”にしばし足を止めて楽しんだ。

TOPIC-2

一流の音を体感。直接指導も。福田進一ギタークリニック。

グランシップの魅力を県民の身近にとどけようと本年度より本格的にスタートした（財）静岡県文化財団のアウトリーチ事業。その第1弾として『サロンコンサートVol.1』に出演のギタリスト福田進一による〈ギタークリニック〉が、5/25静岡県立静岡高校にて行われた。参加したのは県内4高校のギター部・マンドリン部の生徒44名。彼らは世界的名手の技を間近に体感。さらに直接アドバイスを受けるという幸運に終始高揚したひとときを過ごした。

TOPIC-3

入社式続々。社会人への船出はグランシップから。

グランシップの4月は入社式ラッシュ。4/4には県内外に多くの美容室を展開する（株）フォルテの入社式が展示ギャラリーにて開催された。緊張の式典の後は一転、先輩らによるヘアーショーが行われるなど、会場は華やかな空気に包まれた。

TOPIC-4

小さな楽器の大きな力。大正琴でギネスに挑戦。

4/12～14大ホール・海をメイン会場として『琴伝流大正琴第23回全国大会』が開催され、全国から9,000名が来場。世界一大きな大正琴の展示のほか、4/13には2,864名の大正琴演奏者によって「茶摘み」「さくらさくら」など童謡4曲を演奏し、一斉演奏によるギネスに挑戦。見事記録を樹立し、立ち会った公式認定員より認定書が贈られた。

TOPIC-5

中野素芳の空間芸術を中心に「第15回 水墨画素芳展」開催!

近年海外へと活躍の場を広げる水墨画家、中野素芳の作品展『第15回　水墨画素芳展』が、5/24～6/1展示ギャラリーにて開催された。〈心の浄土〉と題した蓮池の空間芸術のほか、県内外の生徒約100名による作品も展示。また、初日には交流ホールにて義手の画家、大野勝彦氏の講演会も水墨画素芳会主催にて行われた。

TOPIC-6

レストランから夏季限定メニュー。納涼ビアセットをどうぞ。

グランシップレストラン「オアシス」では、昨年好評だった「納涼ビアセット」を今年も実施。お友達同士やカップルで、また、おひとりでもお気軽に。「納涼ビアセット」お好きなお飲み物1杯＆選べるおつまみ3品　1,680円（税込）　7/21（月・祝）～8/24（日）※レストラン予約状況によりご利用いただけない日もあるため、予めお問い合わせを。

TOPIC-7

グランシップの裏側へGO! 館内ツアーを開催。

ゴールデンウィークの「グランシップこどものくに」にあわせてグランシップ館内ツアーを実施。6階から大ホール全景を眺めたり、屋上や地下機械室を探検。普段目にすることのないグランシップの裏側に参加者からは驚きの声も。

TOPIC-8

〈鳥〉をテーマに「しずおかの文化」93号!

知を刺激する地域探求誌『しずおかの文化』第93号がただいま刊行中。今回は「とり・鳥」をテーマに、鷹狩から鳥の巣、芸能、風俗まで大特集。

■しずおかの文化
B5判76ページ／季刊誌／700円（税込）
バックナンバー、定期購読のお申込み／
〒420-0035　静岡市葵区七間町8-20
毎日江崎ビル7階 ピーエーシー内
「しずおかの文化」編集室
TEL054-254-8854　FAX054-251-1483

GRANSHIP
SHOW-WINDOW ALBUM

イベント『こどものくに』のテーマ素材〈紙〉の関連制作より。段ボールという資源のつながりをいのちのつながりに重ね、5月の生命感あふれる自然の様子をイメージ。6月下旬まで展示。

タイトル／シリーズ〈草木のいのち〉
『五月の季節（段ボール素材とともに）』
制　作／小倉タカシ　常葉学園短期大学 保育科（造形教育担当・美術家）

ウサのワ グランシップ

社内行事の巻

「グランシップでの**月例会議**も、かなり定着してきましたよね」

■：そろそろ月例会議だな。

●：グランシップの**会議室**での会議も、定着してきましたよね。

■：今回は、**ビデオプロジェクター**の用意を忘れずにな。

●：もう手配済みです。予約しておくと、当日セッティングしておいてもらえるので準備もスムーズで助かります。

■：そういえばキミは、入社式もグランシップだったんだろ？

●：そうでした。ウチは、社内行事といえばグランシップですよね。

会議室908

会議室1001-1

■会議室／大小19もの会議室群は、定員10名用から300名用まで、さまざまな会議スタイルに対応。

施設利用料金表

名称			使用料（単位：円）					
			午前（9時～12時まで）	午後（13時～17時まで）	夜間（17時30分～22時まで）	午前～午後（9時～17時まで）	午後～夜間（13時～22時まで）	全日（9時～22時まで）
交流ホール	入場料なし及び1,000円以下	平日	20,000	30,000	44,000	50,000	74,000	85,000
		土日休日	24,000	35,000	53,000	59,000	88,000	102,000
	入場料1,001円～3,000円以下	平日	26,000	39,000	59,000	65,000	98,000	113,000
		土日休日	32,000	47,000	71,000	79,000	118,000	137,000
	入場料3,001円～5,000円以下営利目的の利用	平日	33,000	49,000	74,000	82,000	123,000	142,000
		土日休日	39,000	59,000	89,000	98,000	148,000	171,000
	入場料5,001円以上	平日	39,000	59,000	89,000	98,000	148,000	171,000
		土日休日	49,000	74,000	111,000	123,000	185,000	213,000
会議ホール・風			36,900	49,100	55,300	86,000	104,400	141,300
会議室	901～903、905～907、909		2,400	3,300	3,700	5,700	7,000	9,400
	904、908、1002		4,400	5,800	6,600	10,200	12,400	16,800
	910、1001-1		10,200	13,700	15,400	23,900	29,100	39,300
	1001-2		15,300	20,500	23,000	35,800	43,500	58,800
	1003、1101、1202、特別室		3,300	4,400	5,000	7,700	9,400	12,700
	1004、1201		1,500	1,900	2,200	3,400	4,100	5,600

1. 商業宣伝、営業等を目的として使用する場合は、交流ホールについては、「入場料3,001円～5,000円以下」の区分を適用し、その他については、当該区分の額に100分の200を乗じた額とします。
2. 練習、準備または撤去のために使用する場合は、交流ホール、会議ホールについては、「入場料なし」の区分の額に100分の50を乗じた額とします。

■：去年のセミナー、あれは11階の**会議ホール・風**だったかな？

●：あの会場は正面の壁が開いて、**窓から富士山**が見えましたよね。天気もよかったから、県外から来られた講師の方が感動してらっしゃいました。

■：そうそう、今年の秋の懇親会は、確か6階の**交流ホール**を使うことになってたな。もう、進行役は決まったのか？

●：ああ、それでしたら私がやることになりまして。まあ、グランシップだけに大船に乗ったつもりで…なんちゃって。

■：う～ん、キミの力量については怪しいものだが。

●：もう、**ケータリング**も手配済みです。

■：なるほど。どうやら幹事の陰にグランシップのサポートあり、か。ま、よろしく頼むよ。

「ウチは、入社式から セミナー、懇親会まで 社内行事といえば グランシップだからな」

ビデオプロジェクター

■光量が大きく見やすい大型プロジェクター。有料。

交流ホール

■立食パーティ形式300人収容・ロビーに可動式クロック棚あり。ケータリングサービス利用可。ケータリングのご依頼は054-202-2980（日本平ホテルケータリングサービス）まで。

会議ホール・風

■ステージあり。2層吹き抜けでスライド式壁面の開閉により窓越しに景観も。受付カウンター、控室あり。

おしらせ

グランシップは、施設の定期点検のため、下記の期間全館休館となります。

施設使用にかかわる予約受付等の事務処理も休館中は行いませんので、皆様のご理解とご協力をお願いします。

（図書館コーナー、情報ラウンジ、チケットセンター、カフェ、レストランもお休みです。）

平成20年　6月23日（月）～26日（木）
7月14日（月）～17日（木）
8月25日（月）～28日（木）
9月 8日（月）～ 9日（火）
10月20日（月）～22日（水）
11月10日（月）～12日（水）
12月 8日（月）～11日（木）
平成21年　1月13日（火）～16日（金）

ご利用についてのご案内

［申込受付］
午前9時～午後8時　※開館時間／午前9時～午後10時

［申込方法］
電話、または当財団窓口に。※受付は先着順となります。尚、予約受付を開始する月のお申し込みについては、事前に「抽選申し込み」を承っております。（詳細は、利用サービス課までお問い合わせ下さい。）

［申込受付時期&連続使用可能日数］

施設区分	受付開始日	連続使用可能日数
国際会議や全国規模のコンベンション	随時	
大ホール、中ホール	利用開始日2年前の同月初日	14日
会議ホール、交流ホール、映像ホール	利用開始日1年前の同月初日	7日
展示ギャラリー	利用開始日1年前の同月初日	14日
会議室、リハーサル室、練習室、グランシップ広場	利用開始日半年前の月初日	7日

お申し込み・お問い合わせ

TEL 054（203）5713　FAX 054（203）6710
財団法人 静岡県文化財団 利用サービス課　〒422-8005 静岡市駿河区池田79番地の4　メールアドレスyoyaku@granship.or.jp

施設の空き状況は、ホームページでも検索OK! http://www.granship.or.jp

グランシップは全館禁煙となっております。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

グランシップの運営にボランティアの立場で参加する「グランシップサポーター」が、
それぞれの心意気や感想、体験談をリポートします。

SUPPORTER's VIEW

お客様の笑顔に。

第10期サポーター　イベント業務担当　今福　春美

サポーター一年生。研修と実践の違いを知る事になりました。人の波に呑まれそうになりながら対処に戸惑った日。持てる全ての脳の回線を継ぎ合わせた時。思っていても行動できないもどかしさ。

そんな中、イベントには小さなお客様がいっぱい来てくれました。かわいい手で工作に取り組むその集中力に驚かされ、できあがりのホッとした顔に私も一緒に喜びました。

コンサート終了後、人々はすばらしい笑顔で出てきます。時に「よかったよ」と声をかけられ、その笑顔が私をとても幸福にします。そして、確信します。公演は成功と。ハート展では作品の瑞々しさに感激し、来られた方の幅広い年代に人気の高さを知りました。仕事の流れを掴みながら、人と接する楽しさを味わった、充実した一年でした。

グランシップにはいろいろな方が来館します。さりげなくお迎えして、気持よくお帰りいただく「おもてなし」ができればいいなと思っています。サポーターとして学びながら気負わず、この「おもてなし」のスペシャリストになれるよう頑張っていこうと二年目の決意です。公演日、普段の生活からギアチェンジしながら向います。グランシップが見えてくると気持がワクワク、今日はどんな笑顔に会えるのかなと。

Report 042

READER's VIEW

◉何度も静岡に来ながら、今まで手に取ったことがなかったG。（中略）読んでみるとなんと楽しいこと。気がつくと40分も読んでいました。これからは静岡の文化にも触れる機会を持とうと思いました。〈大阪府・安藤知明さん〉

◉なかなかすてきな冊子ですね。移動時間の読み物として手に取ったのですが、読んだ後も本棚に大事に残してあります。よい公演をたくさんやっているようなので是非今後立ち寄ってみたいと思います。〈神奈川県・金井裕子さん〉

◉グランシップへ毎年2～3回出掛けています。（中略）素晴らしい催し物が数多く行われていますが、採算は大丈夫かと心配にもなります。とはいえ静岡の文化の拠点ですので応援していきます。〈焼津市・hisaさん〉

◉行った展覧会が貴誌「G.」に特集されていて、感動が再びわいてきました。また、プレゼント企画があるのはうれしいですね。〈静岡市・牧野雅博さん〉

◉先日NHKの朝のラジオ番組で田村館長のインタビューを聞きました。わが静岡の館長さんが全国放送でコメントされることをとても誇らしく思いました。文化がなんとか根付いてほしいと常に思っています。（中略）田村さんの啓発が頼りです。〈浜松市・中谷隆雄さん〉

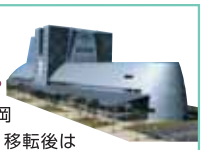
★グランシップおよび本誌「G.」に関するご意見、ご感想、お問い合わせなど、皆さまからのお便りをお待ちしています。なお、お寄せいただいたお便りは、本コーナーに転載させていただくこともあります。転載不可の方は、その旨明記の上、お送りください。

Editor's room

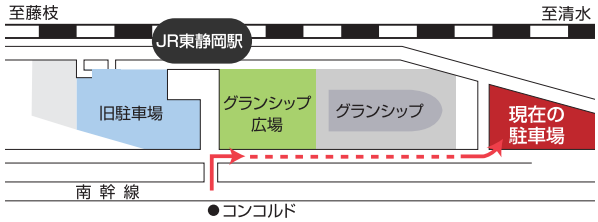
5月31日の「福田進一&森下幸路／サロン・コンサート」は、静岡ゆかりのお二人によるヴァイオリンとギターと云うなかなか聴く機会の少ない極上の組み合わせの演奏に、上等のワインをいただいたような心豊かなひとときを過ごされたのではないでしょうか。アンコールでの「茶摘みとちゃっきり節」では、会場のお客さまとの掛け合いもあり、なごやかな雰囲気はさすががヴィルトゥオーソならではのサービス精神、感謝の気持ちでいっぱいでした。それと共にコンサートに先駆けて県立静岡高校で行われた福田さんによる県内4校のギター・クラブなど高校生のためのクリニックは、目を見張るものがありました。ちょっとしたアドヴァイスで、みるみる中に変わる演奏に、福田さんご自身が「高校生は凄いね!」と感嘆の声を上げていらっしゃいました。「教わることが多くて、しかもレッスンが楽しかった。」福田さんの一言一言は、高校生たちの生きる糧になったに違いないとひそかに思っています。H・アール・カオスのダンス・オペラ「神曲」公演に先駆けて行われた白河直子さんのダンスワークショップには多くのアーティストも参加されました。トップを究められた方に学ぶものは多いと改めて感じました。

グランシップ館長　田村 孝子

埋蔵文化財発掘調査に伴い、グランシップ駐車場が移転しました。



埋蔵文化財調査に伴い、平成20年1月上旬から東静岡駅前の駐車場が、グランシップ東側に移転しました。移転後は駐車可能台数が減少し、混雑が生じています。グランシップにお越しの際は、混雑緩和のため、**公共交通機関をご利用ください。**



●ACCESS／東海道新幹線（ひかり）で東京から1時間、大阪から2時間。JR静岡駅下車。東海道本線でJR東静岡駅まで3分。東静岡駅南口に隣接。

グランシップマガジン G.［ジー］第39号　●発行日／平成20年6月　●発行人／財団法人静岡県文化財団　〒422-8005 静岡県静岡市駿河区池田79-4　TEL.054-203-5714 FAX.054-203-5716
●企画／財団法人静岡県文化財団　●制作／株式会社ピーエーシー　アートディレクション／高野 茂　取材・文／遠藤はる美　写真／山口敬三　表紙アート／村上征生